ホクコーブラシンバリダ®ゾル

■種 類 名：バリダマイシン･フェリムゾン･フサライド水和剤
■有効成分：バリダマイシンA---------- 5.0%
フェリムゾン---------- 20.0%
フサライド---------- 15.0%
■PRTR法指定物質：フェリムゾン［第１種］ ---------- 20.0%
フサライド［第１種］ ---------- 15.0%

■登録番号：第19024号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：1995.06.30
■性　　状：類白色水和性粘稠懸濁液体
■有効年限：２年
■包　　装：1ﾘｯﾄﾙ×12本、5ﾘｯﾄﾙ×4缶
20ﾘｯﾄﾙ×1缶

【特長】
- ブラシンとバリダシンとを混合した空中散布専用剤。
- 無人ヘリコプター散布も可能ないもち病、紋枯病同時防除剤。

【適用内容】(2021 年 1 月末日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲	いもち病 紋枯病	30 倍	3 ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫 14 日前まで	２回以内	空中散布
		8 倍	800ml/10a			無人ヘリコプターによる散布

バリダマイシンを含む農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数
６回以内 (育苗箱灌注は１回以内、本田では５回以内)	２回以内	３回以内

【効果・薬害等の注意】
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤は長期間貯蔵しておくと分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態にもどしてから所定量を取り出すこと。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布すること。
- 本剤は空中散布及び無人ヘリコプターによる散布に使用すること。また、散布にあたっては次の注意を守ること。

◆ 各散布機種の散布基準に従って実施すること。
◆ 無人ヘリコプターによる散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用すること。
◆ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
◆ 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
◆ 作業終了後は次の事項を守ること。
　① 使用後の空の容器は放置せず安全な場所に適切に処理すること。
　② 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
◆ 水源池、飲料用水等に本剤が飛散流入しないように十分注意すること。

- たばこ、けいとう及びだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布すること。
- きく(秀芳の力等)には薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布すること。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】
- ❖ 誤飲などのないよう注意すること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
  眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 無人ヘリコプターによる散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン･長袖の作業衣などを着用すること。
  作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼･うがいをするとともに衣服を交換すること。
- ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。

北興化学工業株式会社